

世代別・職業別タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：学生の視点で松山市を考える』 平成 27 年 2 月 18 日（水）14：00～

☆	意見の内容	対応可能性と 対応時期	対応策または 不可能な理由等	担当課
1	大学生の奨学金制度をどのように考えているか。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>松山市には、大学・短期大学に入学される方を対象に、修学に必要な資金を無利子で貸与する「奨学資金貸付制度」があり、毎年定員 110 名程度の募集を行っています。</p> <p>募集時期や応募資格等詳細については、市のホームページをご覧ください。</p> <p>今後もより多くの方に利用していただけるよう、積極的に本制度の周知活動を行っていきます。</p>	学校教育課 垂水 洋 948-6869
2	今後「道後オンセナート」のようなイベントを開かれる予定はあるか。また、開かれるとしたらどのように市はご貢献されるのか、教えてほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>平成 26 年に開催した「道後オンセナート」は、アート話題性が功を奏し、集客効果に繋がったことから、来年度以降は、「道後温泉アートフェスティバル」として毎年開催とし、2 年おきに拡大実施する「ビエンナーレ」、または 3 年おきの「トリエンナーレ」として「道後オンセナート」を実施したいと考えています。</p> <p>今後は新たに実行委員会を設け、地元のホテル、旅館、商店街関係者、外部有識者などの参画を得ながら、市民の皆さんと松山市が連携して進めていきます。</p>	道後温泉事務所 高須賀 大祐 921-6464
3	空港から市内中心部へバスやタクシーはあるが、電車がない。中心部から空港までの路面電車延伸化について、どのように考えているか。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中	<p>平成 27 年度から路面電車延伸について、松山市、愛媛県、交通事業者、学識経験者などで構成する検討会を設置する予定としており、その中で、現状の課題整理や今後の進め方について協議していきたいと考えています。</p>	総合交通課 松田 博 948-6421

		<input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他		
4	<p>県外から松山大学や愛媛大学に来てもらうためには大学周辺の施設の充実が重要になってくる。日曜日は、松山大学の図書館は閉館で、愛媛大学の図書館も時間が短く、勉強できる施設をもっと増やしてほしい。大学周辺の施設の充実について、どう考えているか。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>大学図書館の休日開館や平日の時間延長について、今回いただいたご意見を松山大学社会連携室にお伝えしましたので、今後、学生の皆さんが希望されるよう、良い方向に進めばと考えています。</p> <p>松山駅周辺整備計画では、JR車両基地跡地に市が整備を予定している施設の規模や機能については、松山市が公募した市民や学識経験者等で構成する「松山駅周辺まちづくり審議会」での検討をはじめ、市民アンケートやワークショップ等を行い、市民の皆さんの声を聴きながら、様々な施設や用途等を検討していくことにしていますので、大学生の皆さんにもぜひご意見をいただければと思います。</p>	<p>タフミーティング課 大木 隆史 948-6333</p> <p>松山駅周辺整備課 門田 功 948-6467</p>
5	<p>JR松山駅周辺整備について、新しい施設を造ると、松山城が見えなくなり、景観を壊してしまうのではないかと。便利ではあるが住みにくいまちになってしまうのではないかと。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>松山駅周辺整備事業に伴い新たに整備されるJR松山駅や周辺地域については、地権者や愛媛県、松山市、鉄道事業者、学識経験者等で構成する「松山駅周辺笑顔あふれるまちづくり推進協議会」での協議をはじめ、市民アンケートやワークショップ等で、市民の皆さんの声を聴きながら、整備地区全体の景観に配慮し、周辺環境と調和したまちになるよう取り組んでいます。是非、大学生の皆さんにもまちづくりについてご意見をいただければと考えています。</p>	<p>松山駅周辺整備課 門田 功 948-6467</p>
6	<p>松山の魅力を知り、誇りを持ってもらうため、新入生に「街角おもてなし案内人」などへの参加を促すチラシを配布するなど、ボラ</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降	<p>松山市社会福祉協議会が「松山市ボランティアセンター」を設置し、ボランティアを必要とする団体とのコーディネートや、研修会の開催や紹介、ホームページや携帯電話を活用したボランティア情報の発信などを行って</p>	<p>高齢福祉課 橋口 徳則 948-6410</p>

	<p>ンティアグループと大学生をつなぐことはできないか。</p>	<p><input type="checkbox"/>検討中  <input type="checkbox"/>不可能  <input type="checkbox"/>その他</p>	<p>います。松山大学にもボランティア情報をお知らせする「おせったい通信」を定期的を送付していますので、是非ご覧いただけたらと思います。</p> <p><b>【ボランティアに関する問い合わせ先】</b>  松山市ボランティアセンター  住所：松山市若草町 8-2  松山市総合福祉センター 5 階  TEL：089-921-2141</p> <p>現在、市民の皆さんによる観光客へのおもてなしは、松山城と道後温泉で、ボランティアガイドが観光ガイドを行っているほか、松山市が委託契約をしている「街角おもてなし案内人」が、坊っちゃんやマドンナなどの姿に扮して、観光客に伊予弁による声掛けやカメラのシャッターサービスなどを行っています。</p> <p>また、松山大学で開講している「ふるさとふれあい塾」で松山観光文化コンシェルジュ講座中級の資格を得ると松山観光ボランティアガイドに登録申請をすることができます。</p> <p>大学生と連携した観光客へのおもてなしとしては、修学旅行の体験メニューの中で、大学生ガイドによる学内キャンパスツアーのほか、松山城や道後地区でのまち歩きなどがあります。</p> <p>今後も修学旅行や都市交流で地元大学生とのふれあい交流の希望があった際は、ご協力をお願いします。</p>	<p>観光・国際交流課  大西 孝史  948-6556</p>
--	----------------------------------	--	--	--

7	<p>新型の低床式の路面電車は非常に狭く、朝夕の混雑する時間帯や雨の日は非常に不便で電車が遅れてしまうことがあるが、連結式のLRTの導入はいつごろになるのか。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>平成26年から交通事業者と松山市で連結LRTの導入について協議していますが、松山市駅前電停付近の鋭角なカーブを曲がり切れないことや構造上など様々な課題があり、課題整理や調査検討に時間を要するため、現時点では連結LRTの導入時期は未定です。</p> <p>今後も引き続き、駅のバリアフリー化や、ノンステップバス及び低床式路面電車の導入など、公共交通の利用促進を図っていきます。</p>	<p>総合交通課 松田 博 948-6421</p>
8	<p>松山市で若者と高齢者が連携した取り組みを教えてください。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>松山市では、高齢者の生きがいづくりを目的として清水小学校内に「いきがい交流センターしみず」を設置し、高齢者と児童の交流事業や各種行事等に取り組む中で、大学生のボランティアにもご協力いただいています。</p> <p>また、愛媛県と県内市町が連携して行っている「ボランティアチャレンジ」では、年間を通じて様々なボランティア情報等を提供する中で、大学生等の若い世代が高齢者福祉施設等へ出向き、高齢者の話し相手やレクリエーションなどのボランティアに取り組んでいます。</p> <p><b>【公民館の各種事業】</b></p> <p>市内41地区の公民館では、もちつき大会や環境美化活動等を通じて、幅広い世代の方々が交流するなど、様々な地域活動を推進しています。東雲、清水地区では、小学生向けのワークショップ活動等を地域の高齢者と大学生が連携して実施するなど、協働して地域づくりを進めています。</p> <p><b>【放課後子ども教室運営事業】</b></p> <p>松山市では、放課後の児童の安全・安心な活動拠点として市内29か所に放課後子ども教室を開設しており、高</p>	<p>高齢福祉課 橋口 徳則 948-6410</p> <p>地域学習振興課 公民館元気育成担当 大内 平臣 948-6918</p> <p>地域子ども育成担当 則内 関博 948-6813</p>

			<p>齢者が子どもたちとの工作やゲームを通じた交流、下校時の見守りなどの活動を行うことで、生きがいに繋がっています。</p> <p>また、大学生が算数教室や宿題の見守り、レクリエーション活動などに参加している教室もあります。子どもたちの成長にとっても、高齢者や若者など幅広い世代が子どもたちに関わることは大変有益だと考えていますので、大学生に対する協力の期待は大きいものになっています。</p> <p>【体験学習を通じた人間力育成事業】</p> <p>小中学生を対象に、高齢者や大学生など幅広い世代の方と連携して、社会性や人間性の向上を図るため、立岩・中島・坂本・興居島の4地区で、農業・漁業・文化等の体験活動に取り組んでいます。</p> <p>今後も大学生等若い世代の方々が公民館活動に参加・協力していただくことで、公民館が活性化することを期待しています。</p>	
9	<p>愛媛マラソンや俳句甲子園など、イベントで県外の人を呼ぶために市が行っていることやこれからしていきたいことがあれば教えてほしい。</p>	<p>■可能</p> <p>■対応済</p> <p><input type="checkbox"/>今年度中</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>検討中</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>	<p>松山市では、松山まつりや産業まつり、俳句甲子園、愛媛マラソン、トライアスロン中島大会など、季節ごとに様々なイベントを実施しています。</p> <p>俳句甲子園第20回大会を迎える平成29年は、愛媛国体の開催や、子規・漱石生誕150年、坂の上の雲ミュージアム開館10年という節目の年となりますので、この機会を活かして松山市の魅力を全国にPRし、多くの観光客の皆さんにお越しいただけるよう、イベントの内容等をさらに充実していきたいと思えます。</p> <p>愛媛国体及び全国障害者スポーツ大会では、県内外か</p>	<p>都市ブランド戦略課 玉井 友子 948-6989</p> <p>国体推進課</p>

			<p>ら約 10,000 人の選手団が松山市を訪れますので、「おもてなし」の心でお迎えするため、市民の皆さんにご協力いただきながらボランティア活動や花いっぱい運動などの市民運動を進めたいと考えています。</p> <p>プロスポーツも県外からの集客に貢献しています。愛媛 FC では、ニンジニアスタジアムでのホームゲームの際に、相手チームのサポーターに、松山市の情報誌やクーポン券等を配布して、松山市の情報発信を行い、再び松山市にお越しいただけるよう努めています。また、東京ヤクルトスワローズの公式戦では、球団のご厚意で四国四県の小学生を無料招待していただいております。試合当日は県外から多数の親子連れにお越しいただいております。</p> <p>また、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックでは、大会直前に全国各地で各国代表選手の合宿が開催されます。松山市としては、合宿場所として誘致を実現させ、市民の皆さんが世界トップレベルの競技が間近で見られる機会をつくるとともに、世界各国に松山市をPRする機会にしたいと考えています。</p>	<p>菅能 有三 948-6426</p> <p>文化・スポーツ振興課 秀野 克仁 948-6889</p>
10	<p>電車などの最終便の時間が早いので、この後の交通手段は、タクシーなどになるが学生には料金が高い。例えば学生は、タクシーの料金が半額なる制度などの何かいい方法はないか。</p>	<p><input type="checkbox"/>可 能</p> <p><input type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>今年度中</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>検討中</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>その他</p>	<p>愛媛県ハイヤー・タクシー協会に加盟している各タクシー業者は、公共の福祉の面から、障がい者割引を実施しています。ご意見いただいた学生割引について、同協会に相談した結果、公平性を考えると学生だけを割引することは難しいとの回答でしたが、他市の事例や乗り合い運行等について、関係者の意見を聞きながら調査研究していきたいと考えています。</p>	<p>総合交通課 松田 博 948-6421</p>

11	<p>興居島など農業や漁業の担い手が減少し、過疎化も進んでいる。若年齢層に農業・漁業に従事させるいい手段はないか。</p>	<p>■可能  <input checked="" type="checkbox"/> 対応済  <input type="checkbox"/> 今年度中  <input type="checkbox"/> 次年度以降  <input type="checkbox"/> 検討中  <input type="checkbox"/> 不可能  <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>農業の後継者対策については、若年層（45歳未満）への就農支援として、年間150万円の生活費を最長5年間給付する、「青年就農給付金事業」を実施しています。また、ビニールハウスなど農業用の施設や機械を購入する際に必要な無利子資金の紹介なども行っています。</p> <p>さらに、若年層を含む農業の担い手を対象に、「紅まどんな」「せとか」など有望品種への改植などを支援することによって農家の所得を向上させ、新たに農業に参入しやすい環境づくりを目指した取り組みも行っています。</p> <p>漁業の後継者対策については、魚の棲家になる「魚礁」の設置や、稚魚などの放流、漁船や漁具を購入した場合の利子補給など、若年層を含む漁業の担い手を対象として漁業所得の向上や経営の安定を進めることで、漁業への就業意欲の向上につなげる取り組みを行っています。また、興居島を含む離島の漁業を活性化させるための取り組みとして、漁場を清掃、監視するなど環境の整備も行っています。</p>	<p>農林水産課 吉岡 信一 948-6561</p> <p>農林水産課 竹本 勇 948-6492</p>
12	<p>愛媛県は賃借料が安いので、例えば大学と市が協力して、空き家を学生が寮として利用し、またそのことを県外にPRしたら良いのではないか。</p>	<p>□可能  <input type="checkbox"/> 対応済  <input type="checkbox"/> 今年度中  <input type="checkbox"/> 次年度以降  <input checked="" type="checkbox"/> 検討中  <input type="checkbox"/> 不可能  <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>空き家が全国的に増加傾向にある中で、松山市でも空き家対策は重要な課題と認識しており、来年度から市内全域の空き家実態調査を実施する予定です。空き家は個人等の資産であるため、賃貸等に関しては、所有者の意向が重要な要素になりますが、実態調査の結果を受けて、具体的な対策を検討していきたいと考えています。</p> <p>松山市は、家賃や物価の安さに加え、様々な施設が中心部に集中しているコンパクトな街になっており、大学生や若者をはじめ市民の皆さんにとって便利な街です。</p>	<p>住宅課 山本 圭祐 948-6934</p> <p>都市ブランド戦略課 千海 克啓 948-6707</p>

			<p>今後、大学生や若者向けに松山の暮らしやすさを紹介するパンフレットやWEBサイトを製作するなど、積極的に松山暮らしを県外にPRしていきたいと考えています。</p>	
--	--	--	---	--